

校長室の窓から 270

080708 音楽のデジタル教材が良すぎる！

4 時間目、6 年生の教室で音楽の授業が行われていました。リコーダーの授業のようです。

そこで使用されていたのは、デジタル教材。テレビのモニターに楽譜が映し出され、ワンクリックで伴奏が流れます。しかも、演奏中の小節がリアルタイムでピンク色で表示され、どこの部分を演奏しているかが一目で分かります。

迷子にならなくて、本当にイイですね！



また、「ドレミ表示」のボタンをクリックすると、一瞬で階名(ドレミ)が表示されます。五線を読むのが苦手な子供にとっては、**ちょ～うれしい機能**です。自分でドレミを書き込めない子供の多くが、器楽をきらいになってしまうからです。たいへんありがたい機能だと思いました。(もちろん、自分で五線を読めるようになることも大事な学習なのですが)



また、合奏譜では、パートごとに楽譜を表示したり、一つのパートの旋律だけ取り出して演奏できたりもします。6 年生の子供たちも、モニターを見ながら階名唱(ドレミで歌う)を何回かして、そのあとリコーダーを手にすると、あっという間に上達していきました。



デジタル教材は、上手に活用すると本当に便利ですね。活用の仕方をしっかりと教材研究している担任のアンテナの高さにも、頭が下がりました。

愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀 かおり